周盡三霜 無所得 國土 同為客 一事無成歲月流 好同 於東京

2 白右基

京城府樂園洞

九八番地

荒城木落家何在 用土耕桑依舊俗

奇

聞

ヱ무

我朝鲜

ユ早報 引元祖

大陸護謨工業株式會社京城府鐵路一丁目四七番地直上

販賣 大資 整製造業 大済 英

先金注文さりいり野税金を付送切企

一六一番地

大陸護謨工業株式會京城(龍山) 町一丁目

夏社

破るヱ新時代新風潮の適應すり歴史的惡慣習斗頑固的惡風俗さ 双刀の迅速する且容易

む時呼の川里全世時日受外

오사는한 전외세물 (다계건

特別大風

件

뎍

별약

한변이하하 물으라며 건로도 및 여 이 고 복 방 하

手

삼환)송료팔십오전이

件件件件

칠환)송료육십오전

嗣

아도무효

广城 故**人**相

仓性信

精 地方患者の便宜を闘하り 아니홈니다만일본제를복요이나에단근되며난치로유머니지 하는근되며난치로유머니지 하는 を大り 為かり 特約店 제단를모 반정하 하용야명상 겟하평한품

O O E 人士と即時間 八院 叉と 만막시송 男風遮三山 請求が月日郷税を物品を請求がる時 遮 伴

次品別 婦人特別風遮具件 自九圓空六圓五十錢 **自八圓至四圓五十錢** 巾上 水店の資擔から

一件三圓子錢 一件五貫季錢 二三三四四五十個超五十個超五十個超過五十個 一圓五十錢 男子善羔羊皮背子 一件至四周 一件 自二十圖 至十一圖

女風俱 女風俱件

日本 全 定價七拾銭 書留郵税九銭 ・ 一朝の解放き主唱하고無數한巾楓 ・ 一朝の解放き主唱하고無數한巾楓 ・ 一朝の解放き主唱하고無數한巾楓 ・ 一朝の解放き主唱하고無數한巾楓 ・ 一朝の解放き主唱하る無数を ・ 一朝の解放き主唱がある。 ・ 一朝の解放き主唱がる。 ・ 一見の解放。 ・ 一見の解放 ・ 一見の解放。 ・ 一見の解放 ・ 一見の解 · 子 氧 茚 야 국 7 マス(眞 感

본제논이차도수를맛추어복용만하면남 여노소와신구병을물논하고엇더한민독 증이던지비록(육공육)호치료와비훈과 모든생약으로치료홀지라도무효홀뿐만 안이라면 # 히징발되야단근치못하는난 기에증이라도일복에단근되야영#이는 발치안니하옵되약가는(상품한제실환) 송료육실오전(별제한제삼실환)송료칠 실오전이요~ 은 십오전이요 疾

入今本商 よの よの は にの 節冬

と例でいか店員を産地豆特派から直輸の付を數十年のみと長久かと經驗の豆の村を敷十年のみと長久かと經驗の豆

部

歐米式合資洋服實習

△半駅食図百生一一巴增売度生口

(科目) 各種洋服質習法及裁斷法及升9小坐製造法

「科目) 各種洋服質習法及裁斷法及升9小坐製造法

「科目) 各種洋服質習法及裁斷法及升9小坐製造法

「学業後技能》依計中五十圓以上八十圓捧給。呈本社可採用又卡他店

「部別介替至有替」但卒業生可洋服店专設立可以補助至有替

「日子學金及教授料金二十五圓式先納替月謝金+五圓式月初可先納替

「部別介替至有替」但卒業生可洋服店专設立可以補助至有替

「日子學金及教授料金二十五圓式先納替月謝金+五圓式月初可先納替

「中十二月十一日

「京城府昌成洞九十八番地

滿日蒼度秋水流 武 **寒殺遊人多感物** 蕭蕭落葉下孤城 **敬暮江閼風雪裡** 有時征**愿搖鄉夢**

於東京

特約店 注意薬價モ必ず

振替貯金番號三送付하り 城南門東南角 振替京城一 ደ.

朴 相祿

各種補褥製造 商 **李** 京城府公平洞七十番地

そ 昭詳が数示がり 同木屬一件 自十五國至十一國 羔莫古子

物學	Λ +	<u> </u>	7 7)	7	第			料	į	日	-	鮮	į	Ŋ		日六十	月二十	半一十	作正大			都種三領		(=)	
政号保持を目的のよう。 大学 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	敦倫首相會議內容 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	中のおり此の對から中國政府の態度小決定可か十一日砲艦を派遣おいるとり北の對から中國政府の態度小決定可か十一日砲艦を派遣おいると、経路の関係を開発して、大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	W皇中國兵の發砲かまひ工主張もより7規定の依かい自働車の停車を命かまへい来國公使モ十三日外交部の抗議からが、米國公使モ十三日外交部の抗議からの8 は日國兵の7 年間日の100円	米使米人被害事件抗議	个人上匪後援說	四日北行	以武力占領說	(化京工) [文開や十二日倉議を開하い暫時吳佩学 將軍討伐成績を見むります。 (1987年) 1987年 19	外交團、吳將討匪成績觀察	19 19 19 19 19 19 19 19	展會兩軍個州戰鬪 一概會兩軍個州戰鬪	家代表者三甲副總裁呈計「年代表者三甲副總裁呈計一統四章を開発して、交通總長の三甲該銀行甲 網裁呈計工英國資本 早行の日此号線理刑警事「五、右銀行中國側資本や本借款甲金額全部 家部行の日此号線理刑警事 五、右銀行中國側資本や本借款甲金額集上	野便電信料当引上で 因む増加收入 二、利息年八分五厘 四、遊巻 オー、借販金額で銀一億元の呈하고 實收八割即八千萬元 二、擔保やし斗如하可斗	外交部特派員斗英國資本家間の 調印コッモロ其内容を這億元日 郵電告 敏き締結하ュ借 敏契約書モ去月中旬倫敦、上海漢字新聞所報の 據むそ高思洪顧維鈎等を最近英、	大借數契約調印	三不知하五 特司英佛銀行の斗稱하七資本間の廣東の二千萬元令貸付 輪の斗 要も日四國盟の袖手傍觀하七間の意外の借款契約成立むセス 次男虫 更可和爾方面の要求な計劃も日和蘭の背後の英國の有計を勿	大借数でも熱心運動では昨日米属公使の、再交渉も模様のな然のな来で、北京十四日数で、、目下無政府狀態の、在おり四國國の對も一億弗な一、人工・ノーノーノートーと大・スプラーを	じた時次重功	(比京這選片可以) 景寫聖司意案: 计可读写 上程 [] [] [] [] [] [] [] [] [] [スを引きる	1月 1、	井ツムナルヤー時の1	王署理總理就任	中 國 政 局 —
成所の月間後等編成を中の中で、一個の場合を大蔵省の提出が個別がより到から、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個で、一個で、一個で、一個で、一個で、一個で、一個で、一個で、一個で、一個で	第中公司の高から土地会社計造の11百年の公司の高から土地会社計造の11百年の日本には登録第四日の大陸東第四日の大陸東第四日の大陸東第四日の大陸東第四日の大陸東第四日の大陸東第四日の大陸東第四日の大陸東	き再開き英様の 中共要求治療管賠償要求や山東問題 呈因が下止しま問題 三因が	「五十馬克のすがは「一個の對から四千一般の約三分を破毀すめている。」百十九馬克日本一圓の對から四千日都合國整理委員の命の依から勝つ百三馬克米國一弗の對から八千四十五百萬馬克の純益を得かめて尚の分を英國一磅の對から三萬八千八 人名 製造 智利の年報の構むを六	馬克時 (伯州三三後地) 獨逸『五石 獨逸會社利益	(華盛順十二日後電)米国検事網長な今間の元彈効案や司法を一米 國 検事 總長 弾劾案	一七分三旬放豆米國門 對獨信權者還續하入《足替者上認可正米國政府 七分三旬放豆米國門 對獨信權者還續하入《足替者上認可正米國政府 出可正共通過是要求替司也日右管理人《殘餘》管理財產の右金體の 一千克乃全一萬五千非》 敵國財產三萬代者解放司法議案者議會《提	四政府と現合外人財産管理人の手の在とりが産返還家	對中中華盛順會議习海軍條約の依可中間限习以中日も軍艦の開限で、銀盛順十三日後電)米阿下院預算委員會七大統領『中日の『氏』	収 	なが、下了工工 地九千三百八十二 単盛順十三日 8	米海軍豫算內容	「明縮少會讓そ勞農政府斗非侵略協定者 拒絕並故是失敗可歸可申解物(『可小』十四日發電) 莫斯科榮農政府斗 召集並 露國邊境諸國司田一十一十一十一十一十一十二人十十一人十十二人十十二人十十二人十十二人十十二人十十	「着目中の中世を露土南國寺 危地の昭州寺や者の中言明寺の子		國妥協批難	6 黒海の使用を許むり そ 修正案の反對引工會議院を要求하고尚且『中亭のりの』の 自由を辞護が近東教館の七千五百萬弗を 使用む故로會議の將近東教館の	米使辯護露代表威嚇	5年1年1年1日大英帝國早國策の英國日政策の那邊の在 されなきに言うら『王タルヨー』氏小錯誤の脳も事小倫敦の在 されなき	後の失敗のみず相合議の別論や倫敦が相合議の	19 19 19 19 19 19 19 19	工領	及對决		水の緩用を必要條件の里が立勝合路側の野英俊彩を破額が事を提案ができる英側を賠償問題が最後の解決を見がまるの里の俳詞の野獺政権(倫敦十二日發電) 英國首相では十里点と 下院のは倫敦智識を報る(倫敦十二日 設定) 英國首相では十里点と 下院のは倫敦智識を報る	英首相倫敦 章 报 告
一次	一月十一日早日十三日々のヨー日は胡發送順數を對照む今昨年同個生命中最近可輸送數量斗昨年	・教類の大貨物や京釜其他線の出立하い 運輸 大勢や リ로 全 採頭が出 けい 大切の 後間 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期の 趨勢上으로 観察がの 殆ず 反う かくらの 不過む形勢豆 例年年末の 非穀類が僅す 小作米の 用廻る ひん 四色財界分般の購買力を減退がな	信調節工業不振製 信低落等の諸原性が呼小取引の流滯音生が正見物を中水年の入が呼と財界の経動の物が増加する後来の一般的傾向の	月淡末期1切迫計の從から一般作例年朝鐵の荷動狀態や十1月十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	行き後出鉄き準備中のみの中の	金の親や金甲暴風を豊西寺・十四川鉄星上海・向も白垣汽船で取り(木浦鉄菜處着電) 五日の釜山(木浦鉄菜處着電) 五日の釜山	八月附總督府令二星發布也中日山	き戸籍令の見かい朝鮮コ風俗智慣朝鮮民事令の編入司立其外大部分明鮮民事令の編入司立其外大部分	日本の戸籍法者則하い改正が기르岩を信め民籍法者戸籍分の己がい究がいるこれの政府	朝鮮民籍法や法務常局の母展年研 十八日附發布	朝一五五日人口如明中川中以日中	を中事情可因引い當分間所任期を 監や十五日東京廣三歸城並預定の (東京電) 滯東中で有吉政務總	n 計	で、東京電)東京交換所調査の依(東京電)東京交換所調査の依	加州	地方感化院设補助十一萬一千圓 軍事救護役 九十六萬五千圓 展兵院經費 七萬八千圓	六八郎 四八郎 四八郎 四八郎 四八郎 四八郎 四八郎 四八郎 四八郎 四八郎 四	民力涵從 8 關屯經費 一十萬六千四 二十九萬七千回 二十九萬七千回	地方改善す関や経費ニー十七萬麗	健康保健法實施準備を関も抵役 四十萬國 四十萬國	家計調査 8 関も経費六萬二千週 九萬七千圓 九萬七千圓	祭 T 副も終費 三十三萬五千國	ができる。 日本大正十二年度計画の関係強等す左斗がも十四11年 関数がサッド・	社會局豫算
三様二星納税務務の對いいと一般の正式相當で成績を懸ちの下がある。三年の一次表別は、在記納税の下がもの不過を対すを強調を通行のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	1 部頭部具加	とび兄とのことを下さな数とと加えて、他地方の比が中良好が天命の出がいる。 はいかい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい いいい いい	の故土地方自金融や梗塞すりです。 佐先値を斟酌不失む二星容易可手	が、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の中期小学を選ぶ入れるようの大学の特別小学を選ぶ入れるようのでは、一覧のは、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	今回七慶尚南北全羅府道方面を記す日七慶尚南北全羅府道方面を記非上總督府稅務課長談	稅務行政視察	「		盆 1	和	新設	生果 19 1八型 三全 八次 數類 四面 「八型 三全 八次	湖南線 京釜線 京元線 京義線 歳の生み でいむけ	其父三十八歳時の生む五文豪ニ一歳の生むユ『丞れや三』氏や三十八歳の生むユ『丞れや三』氏や其父四十二歳の生む	1=1次上は父母 三歳り 田外 ・ 一二歳の生み ・ 一二歳の生み ・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	は日父七五十一歳の此偉大も氏の父七五十一歳の此偉大も		・出生も中土記る掲載すめい 稱す七億人モ大似晩婚♥依む 助大思想家中モバ大後明家中	米爾経育"中日△』新聞寺鎌む 日世界 偉人出生期	職数斗對照 すむ 一月一日現在荷地数・11年11月 一日現在荷地数・11年11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 1	以上斗如可昨年同期7比中中一月	其他三人一一 二 — — — — — — — — — — — — — — — — — —		が	野
正案すら目下調査の着手すののこと方法の對すら調査賃行の計劃の及品質改良施設の要否及其方法加の趨勢、生産方法の組織、去來及勢力の問題が、生産が進業、製油業等の産地産額、生産に過業、製油業等の産地産額、生産に過業、製物業、漁業物	一見七日市五幡野の狼野斗如 中江人前青野堂の正送市中寺 育智村の中では 育智村の中では	漆黒の工其顔の三見七赤が中で明ま月二十七日の五見を産 の明ま月二十七日の五見を産 の明ま月二十七日の五見を産	たんで	製品業、泰高製造業、行政品業、中製爆業、製鑑業、編組物製造業、木業、窓業、機造業、繊工業、製菓業、製菓業、登要網工基計・機業、紡績業、製紙	工業調査實行計畫 工業調査實行計畫	の日的九朝を怠慢の因が上帯的いた三日僧信号受から納付む日を情に分の滯納者のら此等の大部分の再って納利薬が考のがよりの再って納利薬が考のが、第万至六割、	スページを行って、一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下一下	九千六百六十九人中約期47約付4四級稅海約看9 數之約稅 義務者 2	財界の不見の財政では、大学では、大学のでは、	比例の日如斯亞成績の是不良部州	題 地方税納期末收入 歩合き大正型 地方税納期末收入 歩合き大正型 北八年 九割一分三厘 大正九年四	の見ずり回税納期末收入步合や大の5円例ずり慶尙南道の東萊郡の就立の日本の東京都の就立の東萊郡の就立の1	9日中農村の日三同様の傾向者示 BL不同市日化傾向を大邱釜山等の上り税を適から成績を年々低下하立と1920年	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	年 九二十 六十三 大四六 大 調 稅 地方稅	九年 六八〇 四〇 四〇	年 大九九 四七七	段を推測する可能を 現 方	税及地方税当納別末收入歩合す示量の府及釜山府の既往五個年間の國人職の至いた一層不良立今マナ	南々低下すま立更が地方税方面の 投稿者がおり大正八年前の比する 縁一層大正十年八割六分四厘のみと 4	ザ九創八分六甌大正九年八割四分 変過七大正七年九割八分一厘大正八 4八分八厘大正十年八割四厘 で緩河 18	正八年九割二分三厘大正九年四割四分二厘大正九年四割六分三厘慶貨南道七大町分二厘上貨南道七大町の分二厘大正九年六割八分三厘大町の	で見いる要用化益と大正八字九列ではも開発の納別末で在で収入歩合いな利は試験ニューの関係を地方では	「此里因引き虚数サケ手散・脖ン一口に統を顕著低下おき府郡島及前 下水線・原本の特別大正八年以来的称 木木 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	曜行手護兵官行りやそれでなる。 「おも選解ル有も矢が中的秘教務」
シル▲ユ리対サや生存上の小交際 は特督の適當が以の不同民族の日 はな煩寒の立不便督の圧輕視が必 を持督の適當が以の不同民族やり を持督の適當が以の不同民族やり を持督の適當が以の不同民族やり	小『早』氏之外弯の中優待からので、「米國人の中の間別猶恐不及」の中で、日米國人の中の間別猶恐不及」の中なり、中工幾個月式子普通の早延拖が可しか工幾個月式子普通の早延拖が可し	▲ユリリ過去の朝鮮人の狩獵の中配二枚号返滯なり交別の気がないないないでは、一日の乙種狩獵の別の成立は狩獵の場合は、野中の水田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田	スのヰ▲ユゼゴ『亭』氏小警務當局が天涯ゃ無量せ感慕斗感想の特殊な親当常年抱負斗雄心も追思せる日はは早風物き實際生觀霓み日はユ父	♥人物の血統を直受さる早点氏忌束には甲第一流政治的人物の日▲ユヨ畑煙がは東洋コ民族を愚弄が日米畑壁がは東洋コ民族を愚弄が日米	日主義皇東洋政策を資揮する日露、八郎主義皇東洋政策を資揮する日露、八郎田寺・経済的帝、日野寺の野舎十年以前の北米の大・	対策を背頂定のサイ▲氏の父親と立望』の月間連からの成北方面の立望』の月間連からの成北方面の一路次の京城の入着から現今朝鮮	大統領『テーム町已三』氏의胤子版一年北米合衆國의の大統領『テーム町已三』氏의胤子版	八年昨日午前七時の社稷洞日宅の	遊去	1月 は	上京	發七時五分發列車豆必要小有 하 。昨音生	斗皇東	審議むい小有的のは、	FFFE的局部長會議 定例局部長會議	三十九名モナ四官を除外ず五全	道構事件以來總督府可以問題可 東間島派遣警官歸着 同	性原理の問題	事間学校教授小世界代 1日	引月月 中間 - 取社	(位) おお金をすりは上来一月一十一次漁川の入む線はせら制鮮中央 (産漁川の入む線はせら制鮮中央) (四) はいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	中藏陳魚陰送到引	中益物	西・呼々ス 二 割 が	私鐵石炭運賃割引
	城綿糸布時勢	新 四九一〇四九〇 四九〇 四九〇	三四〇七	1 四 引 势		株式仲買人 全正 應 記 京城株式現物取引市場 京城府長橋町大十番地 新	世紀のでは、日本のでは	受くようでは、後のでは、大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大	や大新の低勢豆七十二個八十年 場や無氣を狀態豆止すのとりる	日全十		別八九十銭マベド主がするに謂七圓十銭寄付かり歩調七圓・豆跡二十銭歩ぎせり2安収モニ豆跡不成が立同新を四十圓十	少數取引司の正に取る一百十五買方を金應龍櫻谷坂田方奎煥の中村洪殷柱井口北村塚野田中の形勢豆七十錢の止めのモモ賣方	新十十 リ 局 銭 二 圓 収	リ新見	保勢	0 八	新 二六一、五〇 二五一、九 新 二六一、五〇 二五一、九 新 二六一、五〇 二五一、九	坊 20067 10 1077 10 1077 10 1077 10 1077 10 1077 10	大阪	展 三二〇、五〇二一九、六段 三二〇、四〇二一九、六	限限展展	十二月十五日前場	大阪三品	Î
無数(引 三D 外級(引 三D	公0000000000000000000000000000000000000	(事) (新) (新) (新) (新) (新) (新) (新) (新) (新) (新	前場 後場 前場 後場 前場 後場	三節 當中兩限七亦不成可四押的非此部件	とうで、後のでは、一十七十十分では、一十十分では、一十十分では、一十十分では、一十十分では、一十十分では、一十十分では、一十十分では、一	九號·司情龍·受可立立公九號·司情龍·受可立立公	園三十九銭の皇二章四十銭で日子後島の入りの阪地初付で日今後島の入りの阪地初付で、日本の際で後五十一銭の止れる路では五十一銭の上れる路では、「別では、「別では、」	マロラ では、	〇 桑野仲買店	硬派七好個機會豆計作二十圓五銭二星三十錢臺豆及騰する件計	突然連化する版地二十四間二十四間二十四間の場を前日軟態の傾すのそ人気が寒り、	湯*木	二四 、六 二、六八二、六八二、八八二、八八二、八八二、八八二、八八二、八八二、八八二、八八	海· 思》	深小	教学が必然	1 七十	(三角) (大三) (大三) (大三) (大三) (大三) (大三) (大三) (大三]	以期米	全师 買店	以引所仲寅人 以引所仲寅人	・ 金額 1311700 1311700 131171 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
新五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	100 H	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	新男 後男 前男 後期 前男 後男 前男 後期	包 度 澤 正	仁川米豆収引所仰買	3計立七十銭マイマ客む发七十二九限や七十八銭の始むり出き高僧念き星むの當中兩限を亦不成のよの賃賃件のユニ場面を意外頭重の	五節七十一銭又犯が正別の上がいる。一銭の上がいる。一銭の上がいる。一銭の「おり」といる。	र्क की	を一三二夏上十二 3771十十國九十銭・三先限・二十國七分の節 営限・不成り十中限・気又復硬張す・立倉すり	型作止質보斗十七丁二十四週六十八錢으로か見を日今朝の至み	日か七中の日中の日中の日本の一般の人気を現る	米業者を	9.58を注訴ト反也の文高を不向訴訟の以外に対して、 1.50のでは、 1.	は、 一大田 一大田 一大田 一大田 一大田 一大田 一大田 一大田 二十 田 二十	明は間に関する間のは、	小其後阪地止價四十六錢の十丁突 小其後阪地止價四十六錢の十丁突	中四十段臺州は硬勢三州採合計は一般日本件計五二十圓五十錢の始計昨後場本大阪初付二十四圓三十九一下後場を大阪初付二十四圓三十九一十八十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	十二月十五日前場	現物資資 電話長六五〇番 長一四一番	取引所仲眞人	必む後後男を止ずり高低の差水11.限を六十二銭の始がの四銭の対路の3年の銭の対路の場合が成の下の場合が、12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年の	●海辺節 盆中南限や赤不成の日光の水の大十段の位かり買家館を圧していません。	で、1月、11年、11年、7月21日・7月21日-7月21	カ辻川仲光線・四十七銭で始かり大銭な四十七銭で始かり大俣な四十七銭で始かり大銭な四十七銭で始かり大銭な四十七	株式會紅仁川米豆収引所仲寅
明	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	中數 清 五0		米製部區	木 切線取組高	受 買先中當 活限限限	五四三:取節節節	二一	電話は四〇四番: 三三〇 大新田義民	仁 安 仁 川 僧	高價值 一一	十五日後 二五節 二二百 二二百 二二百	三節 二十週七十五銭 二十週七十五銭	安高度行	3	使式會社仁川米豆取引所仲買人 大 行 一	没出がよ六十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	7一銭の始かり下五丁低前一口ハナ五銭の早の日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日	1段二三質押かり止めて記述が男人りなど無利が上げない。 といれてい はいいい という かいいい かいいい かいいい かいいい いいいい いいいいい いいいいい いいいいいい	大十銭・三叉復の東外の大十銭・三叉変の大手の大手の大手の大手の大手を入りため、大手の大手を入りため、大手の大手を入ります。	文甲 中 ・ ・ 大 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	幕 盛 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	政策亦不絶がり反対六十五銭呼以不成の可先限を七十二銭が始がり	算店繼續	^